

# 【第1号議案】 令和5年度の事業報告並びに収支決算、監査報告

目標：生涯を通じて、心豊かにたくましく生きる力をはぐくむ健康教育の推進  
～心身の健康づくりに主体的に取り組む子どもの育成～

事業名		事業の概要	
研修会(1)	第21回九州地区健康教育研究大会(熊本大会)(1)-1	「生涯にわたって、心豊かにたくましく生きる力をはぐくむ健康教育の推進」を研究主題として、九州各県の健康教育に携わる関係者が一堂に会して、学校・家庭・地域社会及び関係団体との連携によるこれからの学校保健・学校安全・学校給食の在り方やその諸課題について研究協議を行った。特別講演として「危機に直面したときの子どものこころの反応」と題して、「みやぎ心のケアセンター長 福地 成 先生」に話をいただいた。 新型コロナウイルスの影響で4年ぶりの参集型での開催となったが、564人の参加者を得て開催することができた。	令和5年8月1日(火) 市民センターシアーズ ホーム夢ホール 熊本市国際交流会館 熊本県医師会
	合同研修会(1)-2	各郡市学校保健会・高等学校保健会・養護教諭研究会・三師会及びPTA等の学校保健関係者が、学校保健の諸問題について研修する大会である。講話と発表をオンデマンド研修にて実施した。 講話「不登校から子どもを理解する」 熊本県臨床心理士・公認心理師協会 理事 疋田 真紀 先生 「精神保健福祉士として SSWの立場から不登校支援の実践について」 熊本県精神保健福祉士協会 精神保健福祉士 漆野 よう子 先生 発表 令和4・5年度「健康教育」「防災教育」研究推進校 研究実践発表 相良村立相良南小学校 芦北町立湯浦中学校	令和6年2月1日(木)～ 3月15日(金) オンデマンド研修
相談・助言(2)	こころの健康アドバイザー事業(2)-1	児童生徒のこころの健康問題に苦慮する教職員や保護者に対する健康相談を充実するため、「個別相談」と「事例検討会」を年間とおして実施した。 事業の推進を図るために、オンラインでの実施も推進していることから、「個別相談」の相談件数が増加傾向にあり、事例検討会の開催もコロナ以前の開催状況へともどってきた。 この事業の円滑な運営のために「アドバイザー事業説明会」及び「事業事務説明会」をZoomによるオンライン会議で実施した。	4月～3月 県下 「事例検討会」「個別相談」実施  事業説明会 令和5年5月12日(金) 事務説明会 令和5年5月19日 (金)
	健康診断の充実(2)-2	小学校1年生・4年生、中学校・高校1年生に実施されている学校心臓検診のための調査票を作成・配付し、健康診断が的確に行われるよう支援している。また、健康診断の事後措置の徹底が図られるように学校・家庭・医療機関等の連携を目的とした「学校生活管理指導表」を配付し、児童生徒の健康で安全な学校生活を支援している。	4月～3月 県下
助成(3)	健康教育研究推進校育成(3)-1	本会事業目的の健康教育の推進に寄与するため健康教育研究推進校として委嘱1年目の高等学校1校、委嘱2年目の小学校1校と中学校2校の計4校を研究委嘱し、助成金を1校あたり10万円交付した。研究の成果を発表し広めている。 防災教育：芦北町立湯浦中学校 (R4～R5) 健康教育：相良町立相良南小学校 (R4～R5) 健康教育：熊本市立桜木中学校 (R4～R5) 交通安全教育：熊本県立熊本西高等学校 (R5～R6)	4月～3月 県下
	組織活動推進事業(3)-2	児童生徒の健康づくりを推進するために、高等学校保健会・各郡市学校保健会・養護教諭研究会が主催する健康教育推進のための各事業に対し助成金を交付した。また、県下の学校保健の円滑な運営のために会長会を実施し、今後の学校保健会の事業について協議した。	県学校保健会会長会 令和5年7月3日(月) 県薬剤師会館
表彰(4)	学校保健会表彰(4)-1	学校保健の普及と向上を図るため、学校保健会の活動を通して、学校保健の発展に著しく貢献した個人及び団体を表彰した。 本年度は個人9人を表彰した。	本来8月開催の県大会において表彰するところであるが、本年度は九州地区健康教育研究大会が開催されたことから、ホームページで紹介し、表彰楯は、関係者の学校へ郵送した
	健康づくり推進学校表彰(4)-2	児童生徒、教職員、家庭・地域社会の健康に対する関心を高め、心も体も健やかな児童生徒を育てるため、健康教育を積極的に推進している学校を表彰した。本年度は優秀校2校、優良校2校の計4校であった。なお、日本学校保健会主催の全国健康づくり推進学校表彰事業において、熊本市立出水小学校が優秀校受賞の栄に浴した。	令和6年2月1日(木)からの合同研修会(オンデマンド)において紹介し、賞状は受賞校に送付した。
資料調査収集研究(5)	児童生徒の心と体の健康づくり推進事業(5)	本県児童生徒の健康課題について、5年ごとにアンケート調査を行い、心身ともに健康な子どもの育成に寄与する資料を作成する事業である。本年度実施した。コロナ禍の影響、SNSのより一層の活用、一人一台タブレット使用等、この5年間の生活環境の変化がアンケート結果にも表れていた。作成した報告書冊子は県下の各学校及び教育事務所、市町村教育委員会に配付した。	8月22日 第1回委員会 9月19日 第2回委員会 12月8日 第3回委員会 2月26日 第4回委員会

事業推進委員会		
会議名	会議等の概要	摘要
助成 県学校保健会 会長会 (3)-2	各郡市学校保健会・高等学校保健会・県養護教諭研究会の会長が一堂に会し、児童生徒の健康づくりを推進するために、各学校保健会等の円滑な運営を図るための協議及び研修会を実施した。	令和5年7月3日(月) 県薬剤師会館
表彰 学校保健会 表彰審査会 (4)-1	学校保健の発展に著しく貢献した個人及び関係団体の表彰対象者の審査を行った。本年度は団体の応募はなく、審査の結果、個人9人の表彰を決定した。	令和5年7月7日(金) 県庁防災センター会議室
	健康づくり推進学 校表彰審査会 (4)-2	健康教育を積極的に推進している学校の表彰対象校の審査を行った。応募数は4校で、優秀校2校、優良校2校の表彰を決定した。
相談・助言 メンタルヘルス 対策委員会 (2)-1	こころの健康アドバイザー事業を円滑に運営するための協議をオンライン会議で行った。SC、SSWの活用が進められている中、本事業の役割をどのように考えて、今後どのような役割を果たしたら良いのか等について貴重な意見をいただいた。	令和6年3月13日(水) オンライン会議
調査研究・資料 心と体の健康づく り推進委員会 (5)	本県児童生徒の健康課題について、5年ごとにアンケート調査を行い、心身ともに健康な子どもの育成に寄与する資料を作成する事業である。本年度実施した。コロナ禍の影響、SNSのより一層の活用、一人一台タブレット使用等、この5年間の生活環境の変化がアンケート結果にも表れていた。作成した報告書冊子は県下の各学校及び教育事務所、市町村教育委員会に配付した。	8月22日 第1回委員会 9月19日 第2回委員会 12月8日 第3回委員会 2月26日 第4回委員会

法人運営		
会議名	会議等の概要	摘要
事務監査	令和4年度業務執行状況並びに収入支出金額等の監査をした。	令和5年5月18日(木) 県歯科医師会館
第1回 総務委員会 (常任委員会)	令和4年度事業報告・決算報告、令和5年度役員等を審議した。	令和5年5月25日(木) オンライン
第1回 理事会	令和4年度事業報告・決算報告、特定費用準備資金、定時評議員会招集の決定、令和5年度理事・監事・評議員の交代について審議した。	令和5年6月6日(火) 県医師会館
定時評議員会 臨時理事会	令和4年度事業報告・決算報告、特定費用準備資金、令和6年度理事・監事・評議員の交代、臨時評議員会の開催について審議した。	令和5年6月22日(木) 県医師会館
臨時評議員会	理事・評議員の交代について、みなし決議について	令和5年8月23日(水) 書面決議
第2回 総務委員会 (常任委員会)	次年度事業計画(案)・予算(案)、財源援助等について協議した。	令和6年2月8日(木) オンライン
第2回 理事会	次年度事業計画(案)・予算(案)、第2回評議員会招集の決定について審議した。	令和6年2月15日(木) 県医師会館
第2回 評議員会	次年度事業計画(案)・予算(案)について審議した。	令和6年3月5日(火) 県医師会館
保健会誌 ホームページの作成	年間の健康教育活動の様子を会誌として作成し、学校及び関係団体や関係機関へ配付し、学校保健会の活動への理解と学校保健の推進を図った。 また、ホームページを作成し学校保健会の活動の理解を図るとともに、合同研修会における講話及び発表画像等をアップし、オンデマンド研修を実施した。	令和6年3月 県下 ホームページは随時更新
各種研修会等	・令和5年度全国学校保健・安全研究大会(兵庫) ・九州地区健康教育研究大会(熊本大会) ・九州各県学校保健会会長及び学校保健担当者連絡会(熊本)  ・日本学校保健会事業報告会	令和5年10月26、27日 令和5年8月1日(火) 令和5年8月6日 ハイブリッド オンデマンド